

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成26年6月19日 (2014.6.19)

【公開番号】特開2014-30742(P2014-30742A)
 【公開日】平成26年2月20日 (2014.2.20)
 【年通号数】公開・登録公報2014-009
 【出願番号】特願2013-167822(P2013-167822)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4
 A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z
 A 6 3 F 7/02 3 2 0
 A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z
 A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年4月30日 (2014.4.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域に設けられた始動口と、
遊技者が視認できるかたちで所定の演出画像が表示される演出表示手段と、
前記始動口への始動入賞に基づいて抽選を行う抽選手段、
前記抽選の結果が第 1 当りであるときに、所定の特典が付与されうる機会を提供する第
1 の利益を遊技者に付与する第 1 利益付与手段、及び
前記抽選の結果が第 2 当りであるときに、所定の特典が付与されうる機会を提供するも
の、前記第 1 の利益よりも利益度合いが低い第 2 の利益を遊技者に付与する第 2 利益付
与手段、
を少なくとも有し、遊技の進行を制御する主制御手段と、
前記主制御手段から前記抽選の結果情報を受けて、前記抽選の結果を示す演出画像を前
記演出表示手段にて表示しうる演出制御手段と、
を備え、
前記演出制御手段は、前記抽選の結果を示す演出画像を表示しうるものの、前記主制御
手段から受信した前記抽選の結果情報が前記第 1 当りまたは前記第 2 当りを示す情報であ
るときに、該第 1 当りと該第 2 当りとのうちいずれが当選されたかの情報を含まずに、前
記抽選に当選したことを示す当り演出画像を、前記第 1 の利益または前記第 2 の利益の付
与に先だって表示する手段を有し、
さらに、
前記演出表示手段では前記第 1 当りと前記第 2 当りとのうちいずれが当選されたかの情
報が含まれない演出画像が表示されるものの、前記第 1 当りと前記第 2 当りとのうちい
ずれが当選されたかも含めて、遊技者が視認できるかたちで前記抽選の結果情報が表示さ
れる結果情報表示手段を備えており、
前記結果情報表示手段は、点灯または / および消灯される複数の L E D から構成される
ものであり、

前記主制御手段は、

8ビットのデータ信号を用いて前記複数のLEDの各々を点灯または消灯を制御し、該複数のLEDを全体で見たときに文字情報として認識できない複数の表示パターンのうちいずれかを前記抽選の結果に基づいて表示する結果情報表示制御手段、及び

前記抽選の結果が第3当りであるときに、所定の特典が付与されうる機会を提供するものの、前記第2の利益とは別の利益として、前記第1の利益よりも利益度合いが低い第3の利益を遊技者に付与する第3利益付与手段、

を有し、

前記第1当りと前記第2当りと前記第3当りとのうちいずれが当選されたかも含めて前記結果情報表示手段にて前記抽選の結果情報を表示しつつも、前記抽選の結果が前記第1当り、前記第2当りまたは前記第3当りであるときに該第1当りと該第2当りと該第3当りとのうちいずれが当選されたかを、前記結果情報表示手段における表示パターンからは一見して区別し難くなるようにした

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記抽選手段は、

前記始動口への始動入賞に基づいて乱数を取得し、該取得した乱数を用いて前記抽選を行う

請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記演出画像表示手段は、液晶表示器である

請求項1または2に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

しかしながら、このような公知の遊技機では、遊技様態を外部に出力しない期間内において次のような問題点が生ずるおそれがある。すなわち、例えばホール従業員が遊技者の意に反して不正に遊技機の内部状態である遊技様態を変更しようとした際に、その遊技者がこの不正行為に気付かないおそれがあるのである。具体的には、例えばホールの従業員が遊技機の不具合対処を装って、遊技様態が内部的に確率変動状態となっている遊技機に対していわゆるRAMクリア処理（初期化処理）を行うことで、遊技者にとって不利な低確率状態に変更されてしまうおそれがある。このような不正が行われたのでは、大当たりにより本来享受することができたはずの利益を享受することができなくなってしまい、興
趣が低下するおそれがあった。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

そこで本発明は、興
趣の低下を抑制することを目的としたものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項１の遊技機は、遊技領域に設けられた始動口と、遊技者が視認できるかたちで所定の演出画像が表示される演出表示手段と、前記始動口への始動入賞に基づいて抽選を行う抽選手段、前記抽選の結果が第１当りであるときに、所定の特典が付与されうる機会を提供する第１の利益を遊技者に付与する第１利益付与手段、及び前記抽選の結果が第２当りであるときに、所定の特典が付与されうる機会を提供するものの、前記第１の利益よりも利益度合いが低い第２の利益を遊技者に付与する第２利益付与手段、を少なくとも有し、遊技の進行を制御する主制御手段と、前記主制御手段から前記抽選の結果情報を受けて、前記抽選の結果を示す演出画像を前記演出表示手段にて表示しうる演出制御手段と、を備え、前記演出制御手段は、前記抽選の結果を示す演出画像を表示しうるものの、前記主制御手段から受信した前記抽選の結果情報が前記第１当りまたは前記第２当りを示す情報であるときに、該第１当りと該第２当りとのうちいずれが当選されたかの情報を含まずに、前記抽選に当選したことを示す当り演出画像を、前記第１の利益または前記第２の利益の付与に先だてて表示する手段を有し、さらに、前記演出表示手段では前記第１当りと前記第２当りとのうちいずれが当選されたかの情報が含まれない演出画像が表示されるものの、前記第１当りと前記第２当りとのうちいずれが当選されたかも含めて、遊技者が視認できるかたちで前記抽選の結果情報が表示される結果情報表示手段を備えており、前記結果情報表示手段は、点灯または／および消灯される複数のＬＥＤから構成されるものであり、前記主制御手段は、８ビットのデータ信号を用いて前記複数のＬＥＤの各々を点灯または消灯を制御し、該複数のＬＥＤを全体で見たときに文字情報として認識できない複数の表示パターンのうちいずれかを前記抽選の結果に基づいて表示する結果情報表示制御手段、及び前記抽選の結果が第３当りであるときに、所定の特典が付与されうる機会を提供するものの、前記第２の利益とは別の利益として、前記第１の利益よりも利益度合いが低い第３の利益を遊技者に付与する第３利益付与手段、を有し、前記第１当りと前記第２当りと前記第３当りとのうちいずれが当選されたかも含めて前記結果情報表示手段にて前記抽選の結果情報を表示しつつも、前記抽選の結果が前記第１当り、前記第２当りまたは前記第３当りであるときに該第１当りと該第２当りと該第３当りとのうちいずれが当選されたかを、前記結果情報表示手段における表示パターンからは一見して区別し難くなるようにしたものである。

請求項２の遊技機は、請求項１の遊技機において、前記抽選手段が、前記始動口への始動入賞に基づいて乱数を取得し、該取得した乱数を用いて前記抽選を行うようにしたものである。

請求項３の遊技機は、請求項１又は２の遊技機において、前記演出表示手段を、液晶表示器としたものである。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正８】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 9】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 3
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 0】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 4
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 1】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 5
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 6
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 3】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 7
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 4】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 8
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 5】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 9
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 6】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 0
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 7】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 1
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 8】
【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 2
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 9】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 3
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 2 0】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 4
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 2 1】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 5
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 2 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 6
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 2 3】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 7
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 2 4】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 8
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 2 5】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 9
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 2 6】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 3 0
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 2 7】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 3 1
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 2 8】
【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 3 2
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 2 9】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 3 3
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 3 0】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 3 4
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 3 1】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 3 5
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 3 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 3 6
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 3 3】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 3 7
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 3 4】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 3 8
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 3 5】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 3 9
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 3 6】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 4 0
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 3 7】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 4 1
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 3 8】
【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 4 2

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 3 9】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 4 3

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 4 0】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 4 4

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 4 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 4 5

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 4 2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 4 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 4 6 】

本発明の遊技機は、興趣の低下を抑制できる。